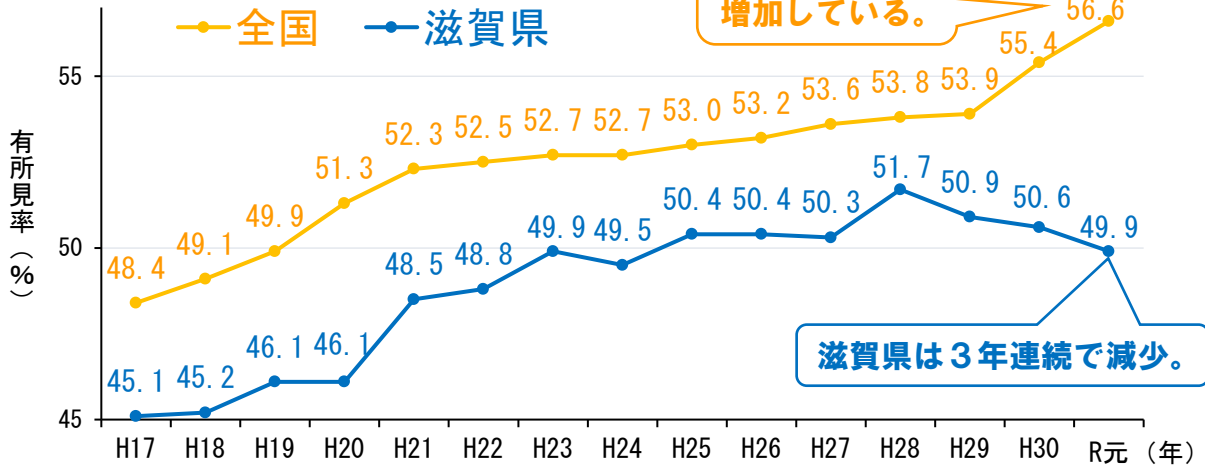




滋賀県の労働衛生の現状

R 2 . 9 現在
滋賀労働局

1. 定期健康診断（一般） 有所見率の推移

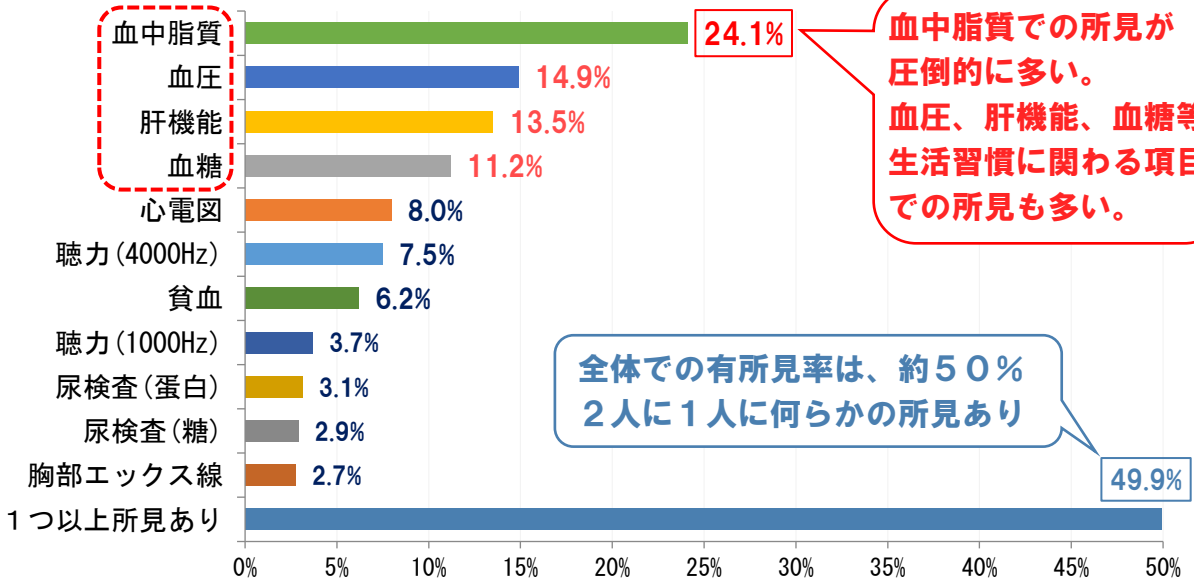


全国的に年々増加している。

滋賀県は3年連続で減少。

【出典：定期健康診断結果報告書】

2. 定期健康診断（一般） 項目別の有所見率

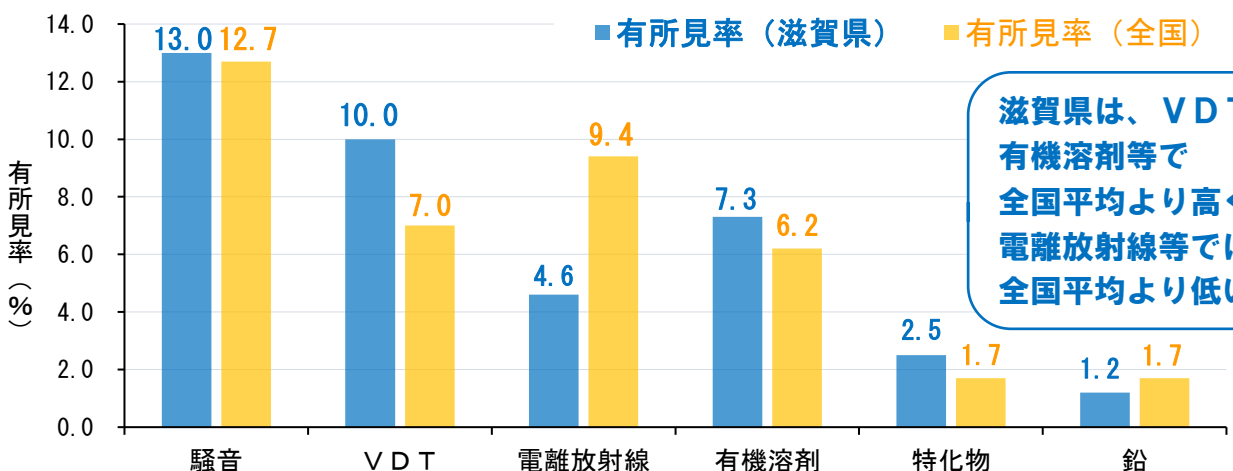


血中脂質での所見が圧倒的に多い。血圧、肝機能、血糖等生活習慣に関わる項目での所見も多い。

全体での有所見率は、約50%
2人に1人に何らかの所見あり

【出典：定期健康診断結果報告書】

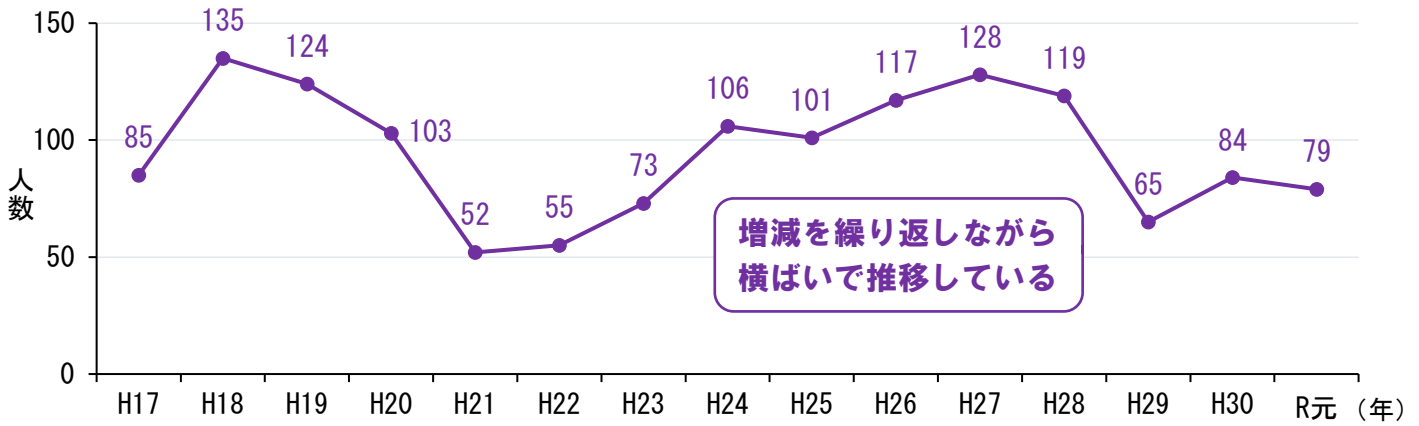
3. 特殊健康診断 主な項目別の有所見率



滋賀県は、VDT、有機溶剤等で全国平均より高く、電離放射線等では全国平均より低い。

【出典：定期健康診断結果報告書】

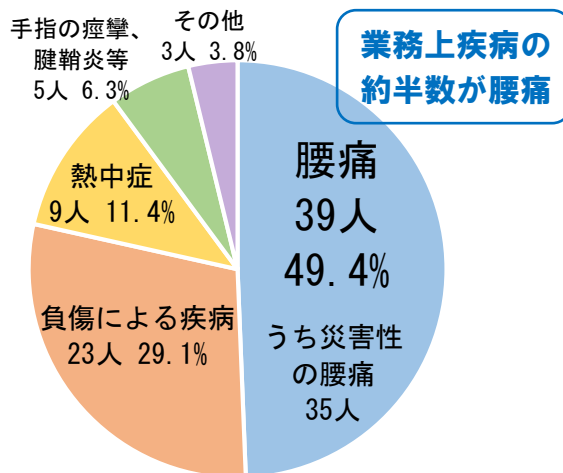
4. 業務上疾病の推移



増減を繰り返しながら
横ばいで推移している

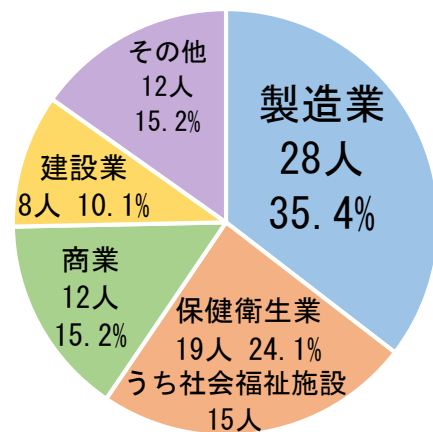
【出典：労働者死傷病報告（様式第23号）】

5. 業務上疾病 種類別の発生状況



業務上疾病の
約半数が腰痛

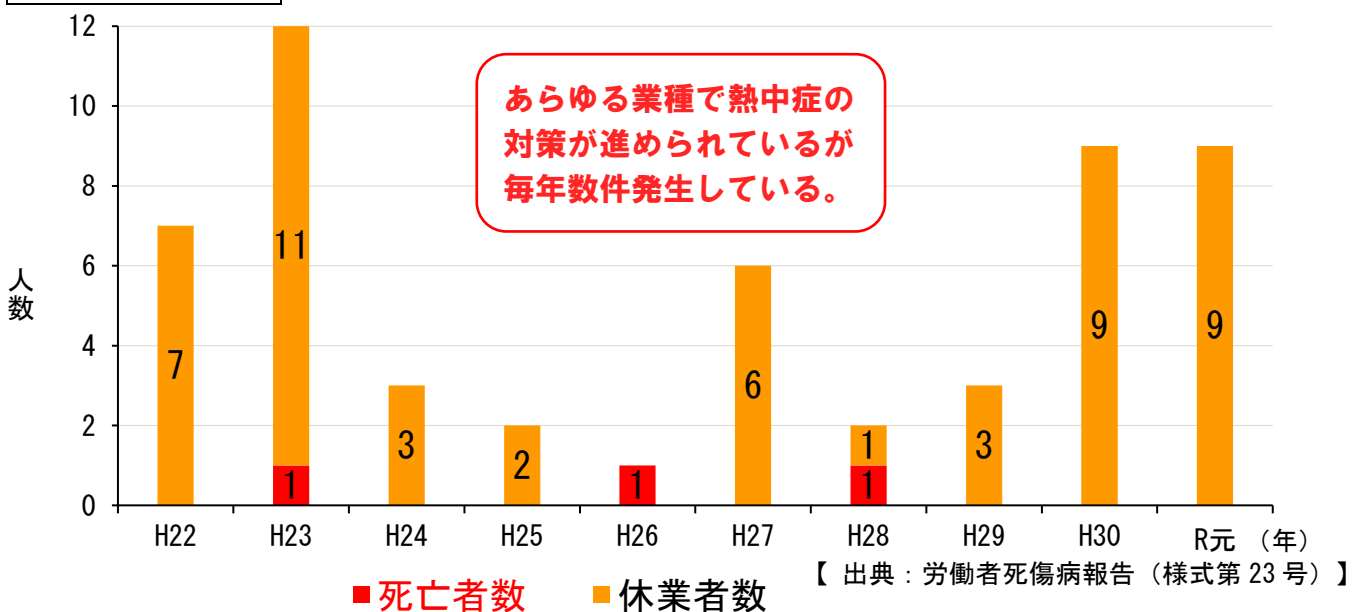
6. 業務上疾病 業種別の発生状況



製造業、社会福祉施設
で多く発生している。

【出典：労働者死傷病報告（様式第23号）】

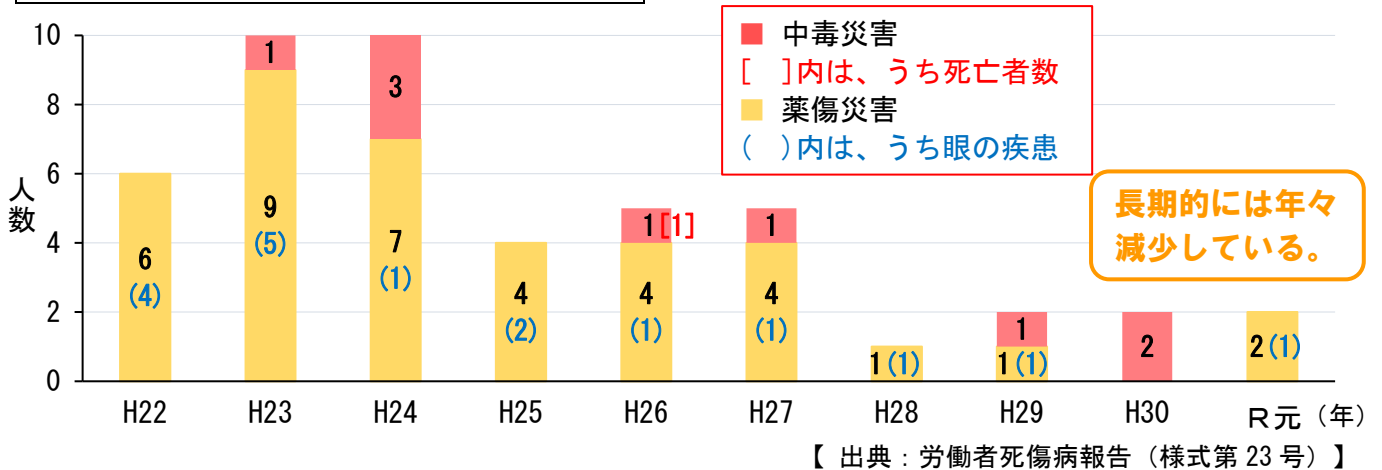
7. 熱中症の推移



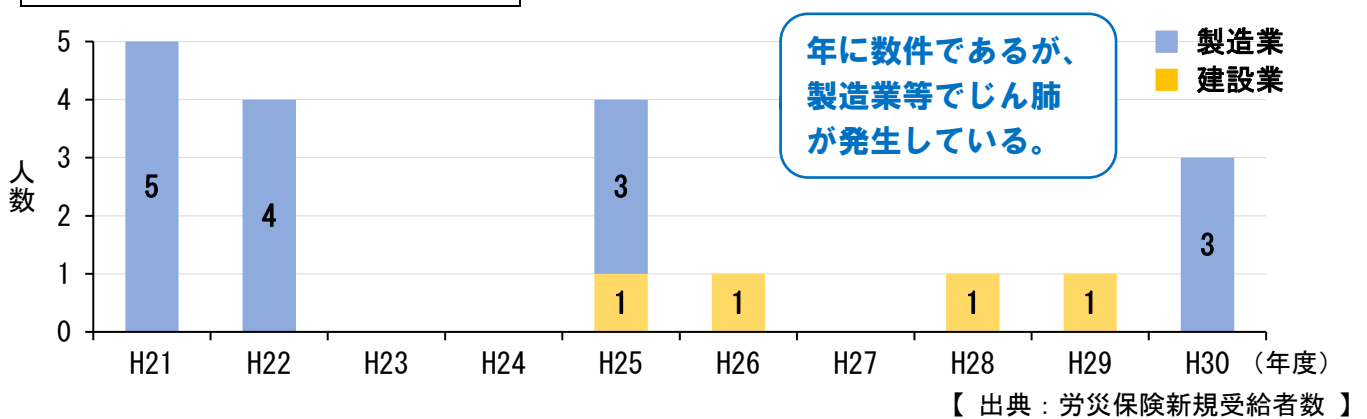
あらゆる業種で熱中症の
対策が進められているが
毎年数件発生している。

【出典：労働者死傷病報告（様式第23号）】

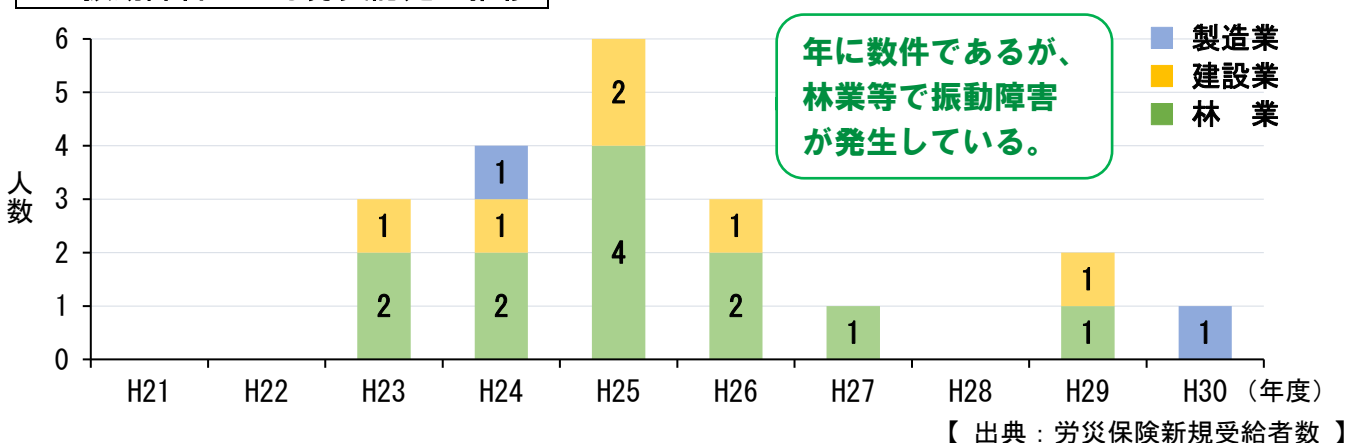
8. 化学物質による中毒・薬傷災害の推移



9. じん肺による労災認定の推移



10. 振動障害による労災認定の推移



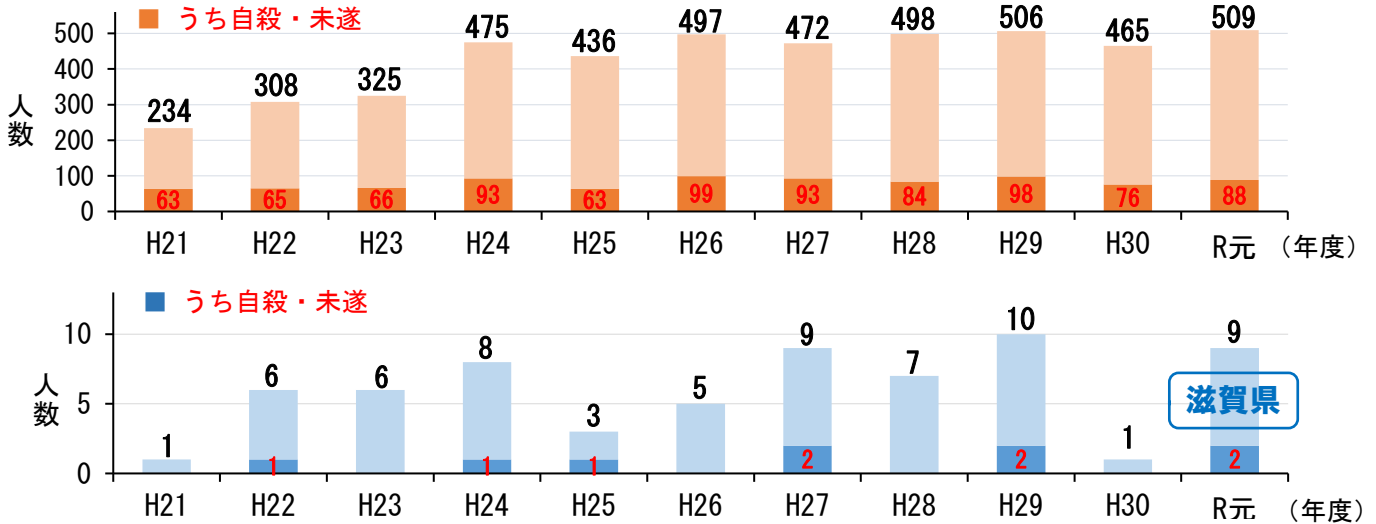
参考 滋賀労働局「第13次労働災害防止推進計画」



重点とする健康確保・職業性疾病対策（6つの重点項目）

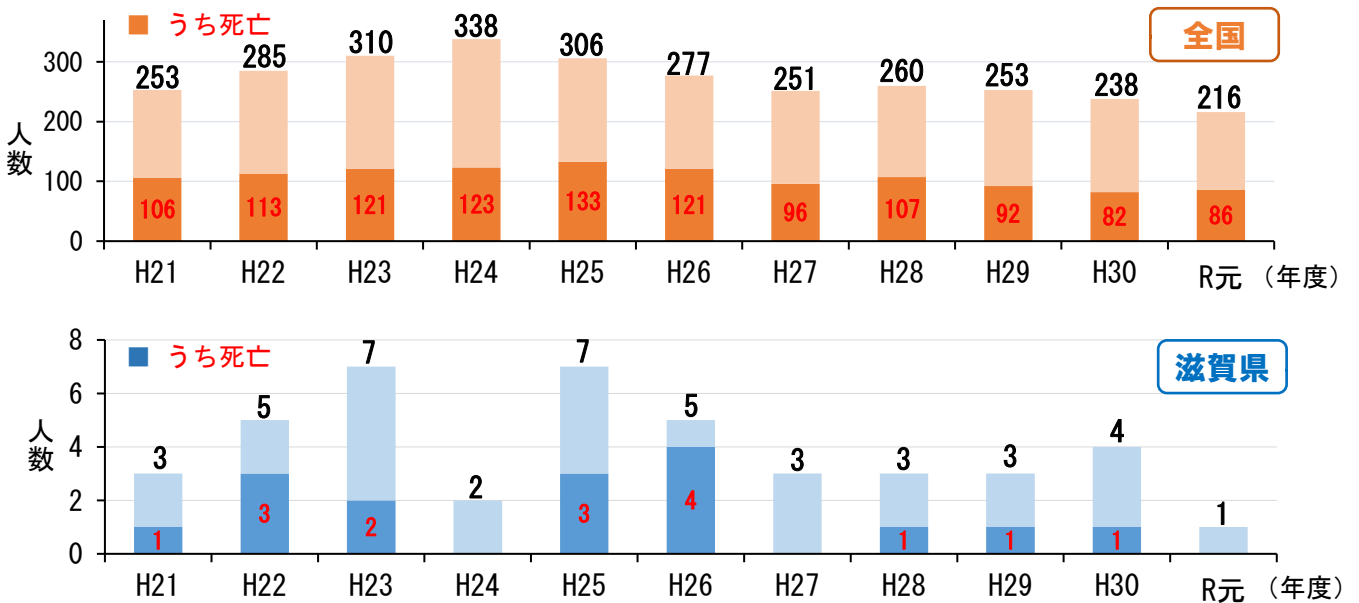
- ① メンタルヘルス対策
- ② 過重労働対策
- ③ 化学物質対策
- ④ 腰痛対策
- ⑤ 熱中症対策
- ⑥ 受動喫煙防止対策

11. 精神障害による労災認定の推移（上：全国，下：滋賀県）



【出典：労災保険新規受給者数】

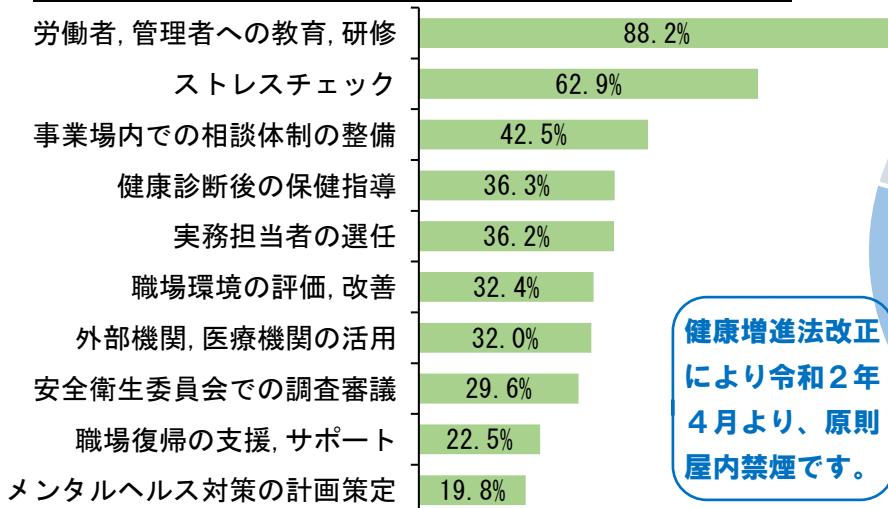
12. 脳・心臓疾患による労災認定の推移（上：全国，下：滋賀県）



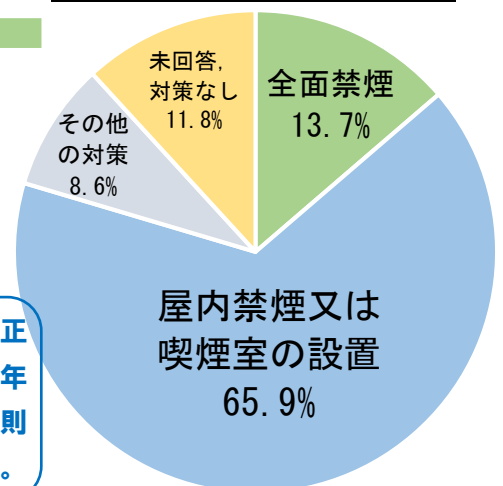
【出典：労災保険新規受給者数】

（以下参考）

13. メンタルヘルス対策の取り組み（※ 複数回答）



14. 受動喫煙防止対策状況



健康増進法改正により令和2年4月より、原則屋内禁煙です。

【出典：労働安全衛生調査（平成30年度，全国値）】